

澄心靜慮

題字 澄心靜慮

揮毫

八幡浜教育会OB 二宮 勝美

解説は3面



人たらし

前松山市教育委員会教育委員長
前県市町教育委員会連合会長

金本房夫

発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスボーワール愛媛文教文館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ehime-kyouikukan.jp

(8)(7)(6)(4)(3)(2)学校紹介 三瓶小学校
(5)特集「私の好きな言葉」
県教育会活動方針・事業計画
ふるさとスケッチ
ローカルトピックス

私は昭和40年に教師になつた。その2年前から司馬遼太郎に出会い惚れこみ、彼が亡くなるまで、400冊ほど彼の本を購入し、むさぼるように読んできた。司馬遼太郎の人となりを評して「人たらし」という。

司馬さんから便りをもらうと、「とてもいい気分にさせてくれる」「意欲をかきたててくれる」というのだ。「人たらし」とは、最高の誉め上手、誉め名人のことである。

私は、日本絵手紙協会を設立した小池邦夫先輩、歌手・坂本冬美さん、子規の俳句にメロディーをつけていた大御所た新井満さん、演歌の大御所

作詞家の池田充男さんなど、多くの異業種の方々と親しくさせていただいているが、これらの方々も、みな「人たらし」である。

たとえば、松山東高の一級先輩の小池さんからの便り。

「30年近くも大切にしてくれた人」と絵手紙にある。大切にされ育てていただいたのは私の方である。いつも先輩からの絵手紙で私は奮い立たされるのである。

子どもの心をくみ取り、励まし、時にきびしく、やる気にさせる——そんな「人たらし」の心の充满する教師を育て支援する「人たらし」のO Bの一員でありたいと思う。

「人たらし」の便りであるまい。

（かなもと・ふさお）
略歴

昭和40年	北条市立浅海中学校(昭和41年廃校)
平成2年	新採義務教育課指導主事
平成7年	中島町立(現松山市立)中島中学校長
平成12年	松山教育事務所長
平成15年	中島中学校長定年退職
平成20年	5月より中島町教育長
平成28年	松山市教育委員会教育委員長・県市町教育委員会連合会長(平成28年10月退任)

「令和元年」がスタートした。日本には、世界で最も広く使われている紀年法である「西暦」と、日本固有の「和暦」(邦暦)が併存する。この和暦の手法自体は、日本天皇によつて、西暦645年を含む東アジアで広く使われてきた。現在は日本のみに残っている。飛鳥時代の孝徳天皇によつて、西暦645年に制定された「大化」がその始まりである。あの「大化の革新」の大化である。それ以来元号は、15世紀に亘つて使われている。それ以後、23個制定されてきた(南北朝時代の北朝を含むと247)。明治以降、大正、昭和、平成そして令和は、元号法により一世一元の制で、天皇の皇位を継承する際にのみ改められる。それ以前は、不吉なことがあつたり、病が流行したりするなどの理由でたびたび改元された。そのほとんどは、1年から長くて10数年の短い期間しか持続しなかつた。しかし令和は、どんな時代になつて、あなたにとつて平成はどうんな時代だつたでしょう。そして令和は、どんな時代になるでしょう▼「平成最後の」から「令和最初の」という言葉がたびたび聞かれそうだ。が、日々の積み重ねが、一つの時代を作つていく。一日一日を大切にしたいものだ。

響
ぶきょう

ひとこと

出会いと学び

愛媛県教育研究協議会
副会長
井伊 重昭

3月に退職を迎える、校長室で後片付けをしている合間に、今までに出会った素晴らしい先生方のことを思い起こすことがありました。

今回「ひとこと」という題長として無事に教員生活を終えることができたのは、たくさんの先生方との出会いと温かくも厳しい教えがあつたからだと改めて思いました。

「子どもがかわいいと思わなくなつたら、教師を辞めるときだ。」と教えていただき、「生徒指導は、地域の中に住んでいた先生。「家庭ではしつけ、学校ではしむけ。」

で「ひとこと」という題で一文を書くとき、自分が校長として無事に教員生活を終えたことができたのは、たくさんの先生方との出会いと温かくも厳しい教えがあつたからだと改めて思いました。

この他にも、たくさんの出会いと教えが自分を育ててくれました。そして、校長として充実した教員生活を無事終えることができました。

今の先生方は、日々の学校生活の中で、自分のしていることに疑問を抱き、自分自身に問い合わせ、振り返ってみても、日常の校務の慌ただしさに追われ、流されていく毎日だと思います。こんな現状だからこそ、人との出会いを、また会話を大切にしてほしいと思います。



本校は、西予市の西部に位置し、宇和海のリアス式海岸に面したのどかな三瓶町にあります。6年前には西予市が「日本ジオパーク」に認定され、三瓶町にはその一部である4億年前の地層の岩石層が隆起している須崎海岸があります。5年前に、町内の4校の小学校が統合し新生三瓶小学校が誕生しました。新校舎には、今もなお、校内に木の香りが漂い、安らぎを感じることができます。

本校では、「自分のよさを伸ばし、成就感・達成感を味わえる学びを目指す」ことを重点に実践してまいりました。

日々の学習において、「分かる授業」「できる授業」を展開し「分かった・できた」という体験を通して、自分のよさを伸ばし成就感や達成感を味わわせるのです。さらに、自分への自信へとつなげていくのです。また、遊び

学校紹介

No.199

たかがけん玉、されどけん玉

においても、「分かった・できた」という体験を通しての学びは留まることがあります。

本校では、初代校長が考案し導入した「けん玉」がそのままのけん玉を購入していた玉を持つことができています。けん玉は、昔から親しまれ、老若男女問わず、今では

児童は、日本けん玉協会認定の級や段の習得に加え、校内で学期に1回、児童会が主催する「けん玉集会」に向け、休み時間や自宅で練習に励んでいます。「たかがけん玉、されどけん玉」です。統合して5年、三瓶小学校の特色ある活動の一つとなりました。けん玉の持つ様々な魅力を紹介しました。ぜひ、チャレンジしていかがでしょうか。

西予市立三瓶小学校

でも注目されているのです。このけん玉を通して、遊び心で、楽しみながら自然に、一つ一つの技ができた時の感動、そして成就感や達成感、仲間とともに上達していく喜びなどを児童に十分味わせることができます。

それと同時に、「集中力」や「リズム感」「持続力」「想像力」を児童に身に付けさせていくので、コミュニケーション力がその場で育ち、仲間づくりに適した活動であるといえるのです。

児童は、日本けん玉協会認定の級や段の習得に加え、校内で学期に1回、児童会が主催する「けん玉集会」に向け、休み時間や自宅で練習に励んでいます。「たかがけん玉、されどけん玉」です。統合して5年、三瓶小学校の特色ある活動の一つとなりました。けん玉の持つ様々な魅力を紹介しました。ぜひ、チャレンジしていかがでしょうか。

題字に寄せて
澄心静慮



八幡浜教育会
OB
二宮 勝美



清家 政夫先生

訪問者 浅田 淳

(宇和島教育会会长)

ふるさとに蘇る「里の秋」

No.101

先生は彼を強く叱責されたのです。それ以来全く歌うことができない苦渋の少年時代となつたのでした。

貧困を克服すべく新聞配達などのアルバイトをし、有り難いことに奨学資金を得、やつとの思いで愛媛大学を卒業することができました。

歌えなくなつた少年が大学

生のことでした。訪れた大野ヶ原の中学校で、青空の下、何と「里の秋」を歌つて

いた生徒に「先生も歌おう」と誘われたのです。その呼び

かけで共に歌い、歌う喜びを

取り戻したのです。私は何

度も先生の豊かな歌声を聴き

歌をとても慈しんでおられる

姿を見ていましたがこんな苦

難を乗り越えた末の歌声だつ

たのかと胸震えました。



自動車大口団体傷害保険のおすすめ

学生連合会員様は、現在ご加入の自動車保険無事故積み増しから15%割引、一括払いでさらに5%割引になります。
保険料のお支払いは給与引当となります。
教員OBの方も口座振替(一括払)で適用されます。

一括払保険会社

東京海上日動火災保険(株)

三井住友海上火災保険(株)

損害保険ジャパン日本興亜(株)

お問い合わせは
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (099) 925-0555
愛媛県教育用品株式会社
保険事業部担当 井戸・新まで

清家政夫先生

(81歳)
(宇和島市吉田町在住)

今は吉田の篤志家による返済なしの奨学資金制度です。「私の今があるのは奨学資金制度のおかげです。私のような子どもたちを救うのが私の恩返しであり使命です。」そう深い決意を話されました。

教育者としてふるさとに深く温かく浸透して生きておられる先生の原点を教えられた思いでした。

これは吉田の篤志家による返済なしの奨学資金制度です。「私の今があるのは奨学資金制度のおかげです。私のような子どもたちを救うのが私の恩返しであり使命です。」そう深い決意を話されました。



きょうだい3人シベリア墓参

清家政夫先生は、宇和島教育事務所指導主事、管理主事をされ、退職後は吉田町教育委員会教育長として私たちを指導してくださいました。さらには任意の会「誠会」の会長もされ、宇和島の教員から慕われ信望を集めの大先輩です。

退職後、先生の生き立ちを伺う機会があり、先生があまりにも苦難に充ちた生き立ちだったことを知りました。

先生のお父さんは、出征後シベリアに抑留され、亡くなられました。先生は長男で9歳、下に5歳と2歳の妹さんがおりました。お母さんは3人の幼子を女手一つで育てられたのです。父親は出征時「後のことわざ」と墨場必携から佳句を選び、自分自身への戒めも込めて書きました。

政夫少年に託されました。少年は、父の言葉を守ろうと二人の妹の世話を、家の手伝いに明け暮れました。また昼夜精魂傾け命がけで働く母親の無事を日々心痛めながら祈る苦難の幼年期となつたのでした。

3年生の時学芸会でクラス合唱「里の秋」を歌うこととなりました。この歌は戦地の父を母とともに偲ぶもので政夫少年の境遇そのものでした。

歌を見ていましたがこんな苦難を乗り越えた末の歌声だったのかと胸震えました。

3年生の時学芸会でクラス合唱「里の秋」を歌うこととなりました。この歌は戦地の父を母とともに偲ぶもので政夫少年の境遇そのものでした。

歌を見ていましたがこんな苦難を乗り越えた末の歌声だったのかと胸震えました。

「心を澄ませ物事を深く考える」という意味です。

人は心がざわついてくると自分の立場やモノサシで相手の良し悪しを決めたりすることがあります。

感情が高ぶっている時は、なお偏った判断が加速してしまつたという経験が多くあります。失敗することも、忙しい日々の中、一日の中で数分でもいい、ゆっくりと息を吐く時間をもちたいものです。

「問題の根幹はなにか」心静かに慮る環境も必要な気がします。

墨場必携から佳句を選び、自分自身への戒めも込めて書きました。

特集 私の好きな言葉

一期一会



四国中央教育会
OB 篠永 秀子

私の好きな言葉は、「一期一会」です。

「一期一会」とは、「人との出会いを大切にする」「一生に一度の出会いに感謝する」という意味です。初めて会う人だけに限らず、毎日会う人、時々会う人など、全ての人に対して、その瞬間、瞬間を楽しみ大切にしているのです。私は、今までに数え切れないとでもあります。

私は、今までに数え切れないとでもあります。

人々から様々なことを学び、教えていただき、支えられて、今の私があるのです。中学校や高校の部活動で、叱咤激励しながら見守つてくれる先生。大学の軟式庭球部で共に切磋琢磨した先輩、後輩、同期の仲間たち。38年間の教員生活で出会った素晴らしい先生方や素直な子どもたち。私の考え方や取り組む姿勢、生き方に大きく影響を与えてくれた出会いがたくさんありました。水引教室で30年前の教え子と偶然の再会。80歳になられても生きと運動されている方々との出会い。今まで苦手意識が強く縁のなかつたプロのピアノ四重奏のコンサートに誘つてくださった方との出会い。今までとは違つた世界がどんどん広がっています。

「一期一会」。これからもどんな方と出会えるのかわくわくしています。出会いを大切にしています。感謝の心を忘れず、第二的人生を生き生き楽しく歩んでいきたいと思います。



一期一会

今治・越智教育会
OB 玉井 学

長年、人を「人間」と記し、「人」に「間」の字を付けているのは何故か疑問に思つてきました。ある時、本の中に「間」には巡り合わせの意味もあるとの記述を目にし、その疑問は解けた。巡り合わせとは、運命的な出会い(邂逅)であり、先人は、「人として生きる上での出会いの大切さ」を説いたものと解釈している。「一期一会」に通じる教えである。

今日まで、多くの人や自然との出会いから学びを得た。また、スポーツや名曲・名画などの出会いからも感動の瞬間を得た。それら全てが心の糧となり、人生に彩りを与えてくれた。感謝の一語に尽きるが、唯一無二の宝物として大切に心にしまつておきた

私の好きな言葉は、「一期一会」とは、「人との出会いを大切にする」「一生に一度の出会いに感謝する」という意味です。初めて会う人だけに限らず、毎日会う人、時々会う人など、全ての人に対して、その瞬間、瞬間を楽しみ大切にしているのです。私は、今までに数え切れないとでもあります。

私は、今までに数え切れないとでもあります。

人々から様々なことを学び、教えていただき、支えられて、今の私があるのです。中学校や高校の部活動で、叱咤激励しながら見守つてくれる先生。大学の軟式庭球部で共に切磋琢磨した先輩、後輩、同期の仲間たち。38年間の教員生活で出会った素晴らしい先生方や素直な子どもたち。私の考え方や取り組みを離れてからも様々な方々との出会いがありました。水引教室で30年前の教え子と偶然の再会。80歳になられても生きと運動されている方々との出会い。今まで苦手意識が強く縁のなかつたプロのピアノ四重奏のコンサートに誘つてくださった方との出会い。今までとは違つた世界がどんどん広がっています。

「一期一会」。これからもどんな方と出会えるのかわくわくしています。出会いを大切にしています。感謝の心を忘れず、第二的人生を生き生き楽しく歩んでいきたいと思います。

組む姿勢、生き方に大きく影響を与えてくれた出会いがたくさんありました。

そして、退職して教育現場を離れてからも様々な方々との出会いがありました。

水引教室で30年前の教え子と偶然の再会。80歳になられても生きと運動されている方々との出会い。

私は、「会」を「絵」に置き換える、「一期一絵」を日々の銘として使っている。「絵」の字は、「会」と「糸」からつながり(糸)、森羅万象とのつながり(糸)の中で、今生かされている。その糸を粗末に扱つてはならないと自戒している。また、心に響く出会いの瞬間を、一枚の「絵」として目に焼きつけておきたいとの願いもある。

今後とも、私の好きな「花アルトキハ花ニ醉ヒ風アルトキハ風ニ醉フ」(神莫山氏)の花鳥風月を愛する心を大切にしたい。

私が、「会」を「絵」に置き換える、「一期一絵」を日々の銘として使っている。「絵」の字は、「会」と「糸」からつながり(糸)、森羅万象とのつながり(糸)の中で、今生かされている。その糸を粗末に扱つてはならないと自戒している。また、心に響く出会いの瞬間を、一枚の「絵」として目に焼きつけておきたいとの願いもある。

私は、「会」を「絵」に置き換える、「一期一絵」を日々の銘として使っている。「絵」の字は、「会」と「糸」からつながり(糸)、森羅万象とのつながり(糸)の中で、今生かされている。その糸を粗末に扱つてはならないと自戒している。また、心に響く出会いの瞬間を、一枚の「絵」として目に焼きつけておきたいとの願いもある。

私は、「会」を「絵」に置き換える、「一期一絵」を日々の銘として使っている。「絵」の字は、「会」と「糸」からつながり(糸)、森羅万象とのつながり(糸)の中で、今生かされている。その糸を粗末に扱つてはならないと自戒している。また、心に響く出会いの瞬間を、一枚の「絵」として目に焼きつけておきたいとの願いもある。

今後とも、私の好きな「花アルトキハ花ニ醉ヒ風アルトキハ風ニ醉フ」(神莫山氏)の花鳥風月を愛する心を大切にしたい。

私は、「会」を「絵」に置き換える、「一期一絵」を日々の銘として使っている。「絵」の字は、「会」と「糸」からつながり(糸)、森羅万象とのつながり(糸)の中で、今生かされている。その糸を粗末に扱つてはならないと自戒している。また、心に響く出会いの瞬間を、一枚の「絵」として目に焼きつけておきたいとの願いもある。

おかげさん

松山市福音小学校 三好 建次

好きな言葉は何かと問われると、多くの人が自分がずっと大切にしている「座右の銘」について紹介するのではないかと思う。しかし、私の場合は、これぞという言葉が見当たらない。

私は、あいだみつお氏の詩が大好きである。短い言葉に、奥の深い思いがいつぱい詰まっている。私は自分と重ね合わせながら、一つ一つの言葉に共感し、自分なりの思いを広げていく。彼の詩集は、そのときそのときの自分自身を見つめ直すきっかけを与えてくれる宝箱なのだ。

「しあわせはいつもじぶんのところがきめる」

「好きな言葉」は何かと考えたときに、浮かんだのが亡き父の言葉でした。まだ私が学生の頃だったと思うのですが、それでも愚痴をこぼさず、自分



立つて半畳：

上浮穴教育会
OB 新谷 善弘

学級担任のときは学級通信で、校長になつてからは校長だより等で彼の詩を引用させてもらつてきた。たくさんある詩の中から、そのときの状況、思いや願いにぴったりの詩を探すのである。相手がその詩をどのように受け止め、どのように役立ててくれるのかを期待しながら…。

この詩の「美しいもの」と「よいもの」や「いけない」と「よいもの」や「いけない」と、自分はまだまだなど改めて思う。「もつもつと自分の感性を磨きなさい。」と、自分はまだまだなど改めて思う。「もつもつと自分の感性を磨きなさい。」と、自分はまだまだなど改めている。

「うつくしいものを美しいと見えるあなたのこころがせ歩みたいと考えている。」

「うつくしいものを美しいと見えるあなたのこころがせ歩みたいと考えている。」

が、居間で親子一人して雑談をしていたとき、父がおもむろに若かつた頃の話をし始めた。そうして、話も終わろう

銀行員をしていたこと、長男であつたため、両親に頼まれ郷里に帰つたことなどでした。そうして、話も終わろう

かと言うときに「人というものは所詮、立つて半畳、寝て一畳、飯は食つても2合半なんだよ。」と言い、これは、人の物欲や名譽欲を戒める言葉であり、人は「足るを知る」ことが大事なんだと、その意味を教えてくれました。

その後、この言葉を目にしたのは、漫画「俺の空」の主人公安田一平の台詞でした。好きなキャラクターであつた事もあり、改めてその意味を考えさせられました。

さて、この原稿3月上旬に書きながら、定年を間近に控え、私の教員生活38年を振り返っています。結果として、父の教えを守つたのか否か、わからぬまま終わろうとしています。しかしながら、実際に多くの生徒に関わり、たくさん感動をもらえたこと、多くの先生方に助けられながら楽しい時間を過ごせたことに心から感謝しています。

退職後の人生も、巡り会いに感謝し、マイペースで参りたいと思っています。

の庄屋、上田久太郎が私財を投げ打ち、寄付を募り、苦労をして架けた橋でした。当然、偉人の崇高な行為に視点を当てたものでしたが、私は、「生々橋」という名前が気になりました。こ

れも、久太郎がつけたもので

すが、地名に由来するものではありません。資料を調べると、「生々」という文言は「易經」の一節「生々流転」からとられたものでした。この言葉に対して、未熟な感覚財を投げ出してまで架けた橋名に、この意味合いは違和感があり、改めて易經の解説書を読みました。そこには、「人災や乱世、暗黒の時代も長く続くわけではなく、『生々流転』として一時も止まらないのが自然の摂理である。それゆえに、絶望的な状況であつても、それを打開しようとする力が必ず生じ、泰平の時代に向かつて回復していく。」(易經)一日一言。(致知出版社より引用)

しかし、そのときは、大して氣にもとめていなかつた気がします。

以前の勤務校で、この説話を道徳の地域教材に取り上げました。当然、偉人の崇高な行為に視点を当てたものでした。私が気になりました。この

もりでいた私は、「それで生きていると言えるのか」と問われているような気がしました。

でも何となく安定していたつ

◇平成30年度 愛媛県教職員選賞	(職名等は受賞時のもの)
藤井 修二様	松山市立道後中学校長
吉田 慎吾様	松山市立桑原中学校長
藤堂 浩伸様	八幡浜市立八代中学校長
松浦 積彦様	西予市立宇和中学校養護教諭
井上 高志様	四国中央市立三島東中学校長
四国中央市立三島小学校教職員一同様	西予市

◇平成30年度 文部科学大臣優秀教職員表彰	(職名等は受賞時のもの)
生田 仁道様	元松山市立城西中学校長
石堂 鹿夫様	元長浜町立長浜小学校校長
河端 康雄様	元新居浜市立垣生小学校校長
斧 純司様	愛大附属中学校主幹教諭
渡邊 秀樹様	今治市立日高小学校主幹教諭
田窪 直樹様	今治市立立花中学校主幹教諭
濱田 修様	松山市立味生小学校教諭
漬村 圭右様	砥部町立宮内小学校教諭
新城 茂美様	松野町立松野西小学校教諭
松木 穂高様	四国中央市立三島東中学校教諭
井上 佐喜様	西予市立宇和中学校養護教諭

生々流転



大洲市平野小教諭
富永 英治

大洲市のJR五郎駅近くに「生々橋」があります。今は新しい橋ですが、それまでは明治26年に、大洲市八多喜町

教職員共済

総合共済

月掛900円で 12の保障

- 1 業務遂行に起因する賠償責任を補償!
- 2 日常生活で発生した賠償責任を補償!
- 3 地震・自然災害による住宅損害も補償!
- 4 契約期間1年以上で退職時にも共済金!

資料請求は下記へ。お気軽にご連絡ください。

教職員共済生活協同組合 愛媛県事業所

〒790-8545 松山市祝谷町1-5-33(愛媛文教館内)

☎089-998-2141 http://www.kyousyokuin.or.jp/



が、人生に対する挑戦さえ感じました。当時、教師として何となく安定していたつ

ても何となく安定していたつ

祝

平成30年度愛媛県教育会教育功労賞受賞者

(注)年齢・在住地は、受賞時年度のものです。

	河村 恭子 (80歳) 生徒指導 四国中央市
	横山 泰茂 (71歳) 社会教育 新居浜市
	越智 定志 (84歳) 社会教育 今治市
	野本 静雄 (82歳) 社会教育 松山市
	橋本 矩之 (88歳) 社会教育行政 郷土史 東温市
	伊出 博美 (84歳) 社会教育 伊予市
	大藤 登 (80歳) 社会教育 大洲市
	中里 恒二 (80歳) 社会教育 伊方町
▼民生児童委員、心の教育相談員、行政相談委員、学校再編委員等を務め、学校教育と社会教育の一体化を図ることに尽力した▼地域の区長や教育会の会長等も務め、会の運営やボランティア精神の涵養に成果を上げた。	▼長年にわたり子ども見守り隊の一員として活動するとともに、学校評議員として学校と地域や家庭とのつなぎ役として支援に当たってきた▼統合時から、地区教育会の中心的な役員として新たな組織づくりや事業展開に力を尽くした。
▼現職時は市教育研究会会长を務め、退職後は10年にわたり地区教育会の中心的な役員として当会の発展と充実に努めるとともに、特に「土曜寺子屋教室」の充実・発展に寄与した▼公民館長をはじめ、地域の多様な社会教育活動に力を注いだ。	▼現職時から人権・同和教育の推進に尽力した。また長年にわたり子ども見守り活動を継続し、児童の健全育成に寄与した▼退職後も社会教育指導員、教育委員、保護司、図書館運営審議委員等を務め、地域社会に大きく貢献した。
▼退職後、幼稚園長や図書館長等を歴任し、幼稚園教育や図書館運営に尽力した長年にわたり、民生児童委員、社会福祉協議会役員、児童クラブ会長等を務め、地域の福祉や児童生徒の健全育成に努めた。	▼津和地島を度々取材し、古文書にあたって「『八原家御用日記』と周辺」にまとめて出版した▼「川内町新誌」の編集や東温史談会誌の執筆等郷土史保存に貢献した▼社会教育委員等の役員も務めるなどして、社会教育の充実に努めた。
▼現職時から教育行政や教育研究団体の主要な役割を果たし、退職後も教育長として地域の教育の推進に努めた▼地区教育会においても副会長・会長を務め、現職とOBの連携を深め会の発展に尽力した。	▼現職時から教育行政や教育研究団体の主要な役割を果たし、退職後も教育長として地域の教育の推進に努めた▼地区教育会においても副会長・会長を務め、現職とOBの連携を深め会の発展に尽力した。

シロアリ 予防と駆除のご案内

大地震の際、シロアリ被害のあった建物は倒壊の危険が高くなります。
地震対策はシロアリ防除から

友清白蟻

人と住まいの安心をサポート

信頼のスタッフが調査から防除・メンテナンスまで、トータルにスピーディに対応。安心してお任せください。

お問い合わせ

愛媛県学校生活協同組合連合会 電話(089)925-0555
または 都市学校生活協同組合まで



足跡をつづる、私を記す、形に残す。

あなたが主人公のドラマを未来に伝えさせんか。

要賞作品
多数制作

品質・デザイン力に自信あり!

「本」づくり応援

プロのスタッフが校正作業をサポートします!
プロのデザイナーがデザイン力を発揮します!

- 規格・表紙のご提案 ●図版方針のご提案
- 原稿作りのアドバイス ●予算のお見積り
- レイアウト見本のご提示
- ご相談承ります。その他、ご相談承ります。

ご注文・お問い合わせ 印刷営業部 ☎ 089-945-0112 FAX 089-945-6073

SEKIセキ株式会社

自 史
分 作
史 作
品 集
研 研
究 報 告
記 記
念 著
集
句 著
集
エッセイ集
写 真 集

■令和元年度公益財団法人愛媛県教育会活動方針

愛媛県教育会は、昭和41年に設立以来、半世紀にわたって本県の教育文化・福祉の向上に努めるとともに、平和で民主的な国家・社会の形成に尽力してきた。平成25年1月8日に「公益財団法人愛媛県教育会」として再出発して6年余りを経過した。この間、事業や財務管理のあり方について関係機関の指導を仰ぎながら、関連法規を踏まえ、試行錯誤しつつ公益法人としての基盤が整ってきたところである。

今後は、会員に限らず、広く公共の利益にかなう事業展開を一層充実していく必要がある。県組織と18地区教育会との意思疎通を円滑にし、行政をはじめとした関係機関・団体との連携・協働を深め、公益事業の充実・強化を目指したい。

本会の主要な公益目的事業は、

- 教職員の教育研究や研修及び学術文化の振興
- 児童・生徒の学びの保証及び県民の生涯学習の支援
- 学校・家庭・地域社会と連携・協働して行う心の交流事業の実施

である。これらの事業の確実な実施により、次代を担う子どもたちが健やかに成長するよう、社会総がかりで取り組む教育を推進する中核としての役割を果たしたい。

12年目を迎える「えひめ教育の日」関連事業は、今までの取組を基盤に県下に「教育の日・教育月間」の意義を普及し、更なる充実・啓発に努めてまいりたい。また、子どもたちの学習支援や地域ボランティア、県民の教養を高める活動等の公益事業を一層積極的に展開することを方針とする。

■令和元年度公益財団法人愛媛県教育会事業計画

公益 目的 事業	①施設貸出 事業	会議室貸付事業	学力向上、健全育成、教職員の資質・能力向上、家庭教育の充実、文化活動の推進（趣味講座、カルチャー教室 等）
		宿泊施設活用事業	教育活動、教職員研修 等（学習・スポーツ合宿、体験学習 等）
	②編集出版 事業	教育・文化の振興事業	「文教月報」発行（年間11回、各号13,900部） 俳句・短歌・川柳等の作品募集と表彰
		学習資料の編集出版事業	学習資料編集出版（学習資料の改善、採択の充実、図書出版の開発と活用、著作権処理）
	③教育支援 事業	教育研究・研修支援事業	日連教研究大会滋賀大会参加、地区教育会代表者研修会 (支援団体)・愛媛県教育研究協議会・教科等委員会・愛媛県小中学校長会・愛媛県小中学校教頭会・愛媛県公立小中学校事務長会・「えひめ教育の日」推進会議・無人島チャレンジ実行委員会・坊っちゃん劇場
		団体助成事業	子ども舞台芸術体験サポートシステム後援会・愛媛M.P(県民球団)学校サポート事業・各地区教育会への委託事業（文化財めぐり、囲碁大会、川柳大会、課題学習補助活動 等）
		学術文化支援事業	俳画・水墨画教室、文教画廊展、俳句ポスト、各種資料・図書・会誌等の展示・貸出
	④地域振興 事業	教育力向上事業	「えひめ教育の日」関連事業（推進大会、推進フェスティバル） 地域活性化事業（学習講座、文化講演会、講師派遣 等）
		教育相談事業	ふれあい相談（子育て相談、現職教員の悩み相談、学習支援等の悩み相談）
収益 事業 等	①会館営業 事業	会議室貸付事業	一般企業研修会・教育関係団体理事会 等
		宿泊事業	観光目的宿泊・企業関係者宿泊 等
		施設貸付事業	教育関係団体等への事務所（愛教研、校長会、教頭会 等 14団体）
		貸店舗事業・喫茶店営業	会館利用者の食事、宴会のためのレストランをテナントとして貸し付け ロビーでのコーヒー等の提供
その の事 他業	②調査出版 事業	編集出版事業	「愛媛県教育関係職員録」や図書の編集出版
		福利厚生事業	積立年金、セカンドライフセミナー、介護保険
	会員福利 事業	相互扶助事業	会員の慶弔と表彰…高齢者慶祝、傘寿・白寿、物故者への弔意、災害見舞、叙勲、教育者表彰、教育功労賞の表彰

ご冥福をお祈りします							
西原 利根 赤星 昭紀 様	菊川 敏子 様	牧野 光利 様	山口 雄三 様	渡辺 光人 様	伊賀上三津子 様	伊予上三津子 様	宇和島市保手五七二七
79歳	54歳	82歳	61歳	91歳	94歳	西予市宇和町真土二五〇	松山市正円寺三丁目八一〇
松山市高田五三	字和島市保手五七二七	伊予郡松前町筒井三元一	松山市衣山五丁目七三一	宇和島市柿原三七三	松山市北日吉町三六一六	今治市北日吉町三六一六	菊川敏子様
31	31	31	31	31	31	31	31
3	3	3	3	3	3	3	1
27	26	22	15	9	6	2	19

「腰折山」の国指定天然記念物工ヒメアヤメ自生地からの眺望です。鹿島、遠くには興居島も見渡せます。

エヒメアヤメは丈10センチくらいの小さいアヤメです。エヒメアヤメの見頃はこの地方の吉野桜の花と同じで3月下旬から4月中旬頃です。桜の八分咲き頃が最適かと思いま



松山市教育会OB
川端一志

ふるさとスケッチ

No.422

ます。毎年300人くらいの見学者が来られております。県外からも30人くらい来訪されております。



ローカルトピックス

久万高原町の文化施設

久万高原町には文化施設四館（天体観測館、久万美術館、面河山岳博物館、上黒岩考古館）があります。それぞれにその道のエキスパートである学芸員がおります。日本に多々ある町の中では、このように学芸員が配置されているところは少ないのではないかと思われます。

その学芸員さんたちの手で、本年2月16日には第3回ミュージアムカフェが開催されました。それぞれの専門分野を分かりやすくおしゃべりする企画なのですが、今回は県立とべ動物園から副園長の前田洋一氏をお招きして、さらに内容の深いものになりました。

カフェでは、「みんな大好き！久万高原の鉱物の話」と題して面河山岳博物館の学芸員が話した後、「とべ動物園の石事情／石の動物？エサの石？病気の石？」という講演を前田洋一氏が行いました。



徒指導
教育指導
⑤特種教育
⑦環境教育
⑧人権教育
【分科会】
①教育課程
③道徳教育
④幼児学
⑥児童生

【大会主題】ふるさとを愛し
心豊かで主体的に生き抜く子
供の育成／B I W A K O から
未来への発信／

◆第71回日本連合教育会
研究大会・滋賀大会（概要）
【期日】令和元年7月25日(木)
26日(金)
【会場】びわ湖大津プリンス
ホテル

お知らせ

(文教月報編集協力委員会
久万高原町久万小学校長 正岡 高好)

今回も、楽しく聞けるアカデミックなお話になりました。広報「久万高原」には、毎月「学芸員のつぶやき」のコラムがあります。コラムには、誰でも理解できるよう、また興味を持つて読めるようにトピックスが書かれています。平成31年3月号では、天体観測館は「宇宙の窓」、面河山岳博物館は「カルエル二種の棲み分け」、美術館は「座朱鸞プロジェクト」、上黒岩考古館は「イノシシの髄」について掲載しました。詳しくは町のホームページに掲載されています。是非一度ご覧ください。

月「学芸員のつぶやき」のコラムには、誰でも理解できる

積立年金制度

【拠出型企業年金保険】

現在9月1日加入日分 受付中！！

在職中に積立てを行い、保険料払込完了後、年金を受取る制度です。

お問い合わせは 公益財団法人愛媛県教育会
電話 089-945-8644

制度内容等の詳細は、パンフレットをご参照ください。 MY-CF-19-386 418303-190308-1



・講師 押谷由夫氏
演題 「一人一人のライフ
スタイル、これら久万高原の文化施
設に足をお運びください。
【記念講演】7月26日(金)
内中学校の取組を発表して
いたく予定です。
・生命、生活、人生、活力
に寄り添う学校を創る
「特別の教科 道徳」
を要として」

※第7分科会で、東温市立川学校・家庭・地域の連携
教育 (9) 健康・安全教育
(10)